



こうのとり通信 No.90

発行日：2017年4月10日

編集：広報委員会

<http://www.hacsw.or.jp/>

● 兵庫県社会福祉士会 専用キャラクターが決定しました!!



【キャラクターの説明】

兵庫なので、ヒョウ（兵）をモチーフにし、右手を広げて5（庫）を表しています。

社会福祉士なので戦士をイメージ。ベルトに社会福祉士のマークを入れました。ヒョウ柄の模様の1つがハートです。戦士のような強さを持つヒョウでありながらハートを持つ愛らしく社会福祉士をイメージしたキャラクターです。

2016年10月1日～2017年1月13日の期間に、魅力ある会づくりの一環として、本会をより身近な存在として感じられる、明るく、親しみのある専用キャラクターの募集を行いました。6名の方から、15作品をご応募いただきました。1月21日の理事会において予備審査を行い、評価の高かった上位5点を最終選考作品として選定、その後会員のみなさんから総会の出欠ハガキにて投票していただき、最多投票数だった左記キャラクター（作：会員の窄口真吾さん）を本会の専用キャラクターとして決定しました。今後、本会の広報誌やホームページをはじめ、様々な広報媒体で活躍していく予定ですので、よろしくご依頼致します。また、こうのとり通信夏号にて本キャラクターの名前を募集します。

目次

- お知らせ..... 1～2
- 行事報告..... 2～7
- 委員会だより..... 7～8

- メーリングリストとは..... 9～10
- ブロックインフォメーション..... 10～11
- 委員会責任者名..... 12
- 事務局情報..... 13～16

● お知らせ

一般社団法人 兵庫県社会福祉士会 第16回総会（決算総会）について

第16回総会を下記の通り開催いたします。詳細につきましては、後日ご案内いたします。

日 時：6月24日（土）

会 場：兵庫県福祉センター

神戸市中央区坂口通2-1-1

議 題：2016年度事業報告（案）及び決算（案）について 他

6月初旬発送予定の「第16回総会議案集」とともに、総会出欠はがきを同封しますので、お手元に届きましたら投函をお願いいたします。

- 総会を欠席する場合は、返信用はがきを委任状としてご返送ください。署名と捺印がないと無効となりますので、忘れないようお願いいたします。
- 書面にて議決権を行使する場合は、議案集にあります議決権行使書に記入の上、事務局までお送りください。（FAXまたは郵送）

ソーシャルワーカーデー2017 inひょうご

今年度も県内ソーシャルワーク関係5団体共催で、ソーシャルワーカーを広く一般に知ってもらうために、広報・啓発イベントを開催します。

今年のテーマは「健康寿命を延ばす。心のリハビリあなたならどうする？～心とからだの健康を守るために～」です。

2017年7月9日（日）10時00分～16時00分
デュオこうべ・デュオドーム（JR神戸駅南側）にて開催します。

6月総会議案集にスタッフ募集案内を同封いたしますので、ぜひご協力をお願いいたします！

行事報告

01

よりよい援助を考える研修シリーズ

「家族再生への援助について学ぶ-ファミリーソーシャルワーク概説-」

報告 研修委員会

開催日 2016年12月10日 参加者数 29名
会 場 兵庫県福祉センター

講 師：倉石 哲也 氏（武庫川女子大学 文学部 心理・社会福祉学科 教授）

これまでの苦勞を受け止め、アセスメントすると同時に家族関係を見立てる必要があります。但し、留意すべきは家族が訴える内容に囚われすぎて、家族の関係性を見落とさないようにしなければなりません。また、支援者は機動

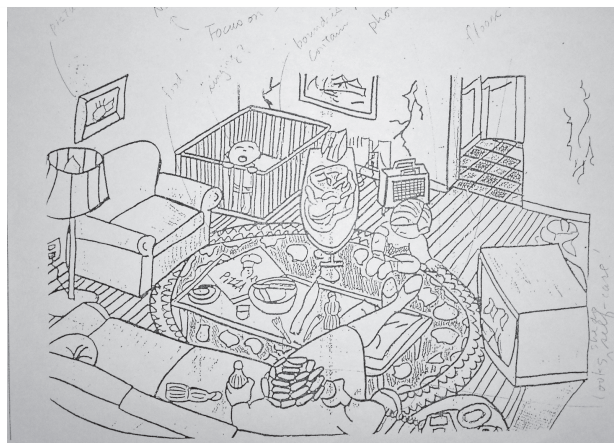
性の確保を考えることが大切です。ここで言う機動性とは、支援者が一番いいと思う支援を行う自由を確保することです。受容するつもりで対応していることが、結果的に支援者自身の機動性を縛ってしまうことにもなりかねないため

注意が必要です。

【この研修のキーワード】

ストレンクス視点を養うためには、「一日の自分の行いを肯定的に捉える」「嫌いな人を認める」ことが大切。

ストレンクス視点は一朝一夕に身につくものではありません。画像（家庭訪問の場面）の中で、肯定的に捉えられる箇所はいくつあるか。それらを個人で出すだけでなく、他者と共有することで更にその視点を養ってきたいです。



肯定的に捉えられる箇所は？

行事報告

02

「ホームホスピスへの歩み～老いても、病があっても、ごく普通に、変わらぬ日常で満たされた暮らしを支えるために」

報告 西はりまブロック / 塩尻 点

開催日 2016年12月23日 参加者数 19名
会場 居酒屋ダイニング 飛屋（ふらいや）

講師：梅原 智恵美 氏（NPO法人 ほほ笑の森 理事長）

病院や施設ではない普通のお家でのホームホスピスの実践です。ほほ笑みの森の雰囲気を感じるような、ゆったりとした穏やかな時間を梅原さんとの対談のなかでかみしめることができました。

研修会後の忘年会は、梅原さんを囲み、美味しい料理を楽しみながら語り合いました。居酒屋さんでの研修会もなかなかいいものですよ！

「かけがえのないご本人の人生の物語に寄り添う」まさに梅原さんが語る「付き合わないしゃーない」ですね。援助関係という言葉だけでは、語り尽くせない、援助の奥深さを実感しました。

【この研修のキーワード】

・死を看取るだけでなく、生命を慈しむ。最期まで生き抜く力を助けるために看護師になっ

た。

- ・死ぬことは普通のできごと。
- ・〇〇を〇〇のまま死なせてやりたい。
- ・生き切った。



居酒屋を会場にして研修を開催

2月5日に「生活困窮者自立支援の現場発課題と展望を考える」と題した研修会を開催したところ、74名もの多くの方に参加いただきました。

生活困窮者自立支援法が施行されて2年を迎えますが、国では、本法制度の見直しや評価が行われており、現場で何が起き、何が課題になっているのかを明らかにしようということで開催しました。今回は開催に際して、兵庫県社会福祉協議会、神戸市社会福祉協議会、兵庫県弁護士会のご後援をいただきました。

内容は2部構成で、第1部は基調講演として「生活困窮者自立支援制度と地域共生社会～地域に新しい支え合いのかたちを創造する～」と題して、大阪市立大学大学院生活科学研究科教授の岩間伸之先生から生活困窮者自立支援制度の理念や国が示した「地域共生社会」の実現に向けて、これからの専門職の果たす役割についてお話をいただきました。

第2部は、「個別支援」と「地域支援」をいかに一体的に進めるのか～住民の参画と協働による、だれもが支え合うまちづくりを進めるために～と題し、発表報告者に宝塚市社会福祉協議会企画経営部部長の牟田浩伸さん、名古屋市仕事・暮らし自立サポートセンター大曾根の相談支援員の鈴木美登里さん、大阪府太子町・磯長台（しながだい）の福祉を考えるつどい代表の佐藤貞良さん、コーディネーターに第1部に引き続き岩間伸之先生を迎え、

それぞれの実践の現状、課題、これからの展望等をご報告いただきました。

あっという間の3時間余りの時間でしたが、会場の熱気やみなさんからの熱のこもった発表報告に時間がたつのも忘れて、引き込まれてしまいました。

本事業がはじまって約2年、「生活困窮者」を幅広くとらえ、専門職と協働して生活上の困りごとを地域社会で受け止めていくにはどうするのかという大きな課題を取り上げましたが、制度の理念と実際の活動のお話を聞くことで、日々の実践に生かせることが可能ではないかという感想を持ちました。

今後も、より多くの方が、「生活困窮者」や「社会的孤立」に関心を持ってくださるよう、研修会や委員会の活動を継続していきたいと思えます。



第2部 パネルディスカッションから

* 訃報 岩間伸之先生は、2017年3月2日に急逝されました。ここに哀悼の意を表し、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

「組織やチームの問題を解決する!! チームブランディングを知ろう」

報告 東播ブロック

2017年2月26日午後、明石市産業交流センターにて東播ブロック主催研修を開催しました。

今回はチームブランディングをテーマに、NPO法人シミズシーズ（加古川市）事務局次長の柏木輝恵氏をお招きして、「チームブランディングのいろは」を教えてくださいました。

参加者には、経営者から一般の介護職員様まで幅広い立場の方がおられ、グループワークでは立場を超えて意見交換をされておりました。

21名の参加でしたが、その人数とは思えないほど会場全体の熱量が上がっていました。終了後には柏木氏の前に参加者の行列ができ、名刺交換とともに感謝の言葉を述べられたり、会場各所で参加者同士の名刺交換が行われ、

参加されたみなさんには満足いただけたように思います。

「法人18年目にしてようやく組織作りに手を付け出しました。わかりやすく教えていただき、実践したいと思います」、「今まさにやりたかったことの話が聴けたので、嬉しかったです」と言ったアンケート記載も見られ、頭で理解しただけでなく次の行動に移せるほど分かりやすい内容でした。

東播ブロック主催研修は、社会福祉士会員のみならず誰でも参加していただける研修となっております。次年度以降もみなさんにとって有意義で楽しい企画をご用意いたしますので、ぜひ一度ご参加ください。

文責) 村上弘幸



チームブランディングのいろは



活発な意見交換

第24回近畿ブロック研究・研修奈良大会

2月10日・11日、奈良県文化会館で開催されました。

雪化粧の古都・奈良にて「福祉の原点を見つめ未来を考える～その人らしく生きるに寄

り添う～」の大会テーマのもと、210名を超える社会福祉士の仲間が集いました。

【社会福祉士実習ワーク「実習生受け入れにあたっての年間行程」】

本大会に先がけ、プレ企画として、近畿ブロック実習班が1年間を通しての実習生受け入れの段取り（養成校とのやりとり、主な事務作業工程）を確認する実習ワークを開催しました。

近畿ブロック内でも毎年、実習指導者講習会を開催していますが、実際に実習現場に携わる中で「初めて職場で実習生を受け入れることになったが具体的な準備はどうしたらよい?」「スキルアップのための研修機会が欲しい」「評価基準はこれでよい? 実習への取り組みの具体的な情報共有の機会を持ちたい」等の課題が集まっていました。

そこで、近畿ブロックで今後の研修機会を構築していくための初回企画として本大会開催前のプレ企画として実施しました。

息も白く、鹿も身震いする冷え込みのなか、朝早くから近畿圏から43名の参加者がありました。実習指導者のみならず、養成校側からも複数の参加があり、実習受入経験者からの報告とあわせ、参加者同士の情報交換の場となりました。

また、来年度の大阪大会（2018年2月3日開催）でもプレ企画として開催予定です。どうぞお楽しみに！

【分科会 実践報告】

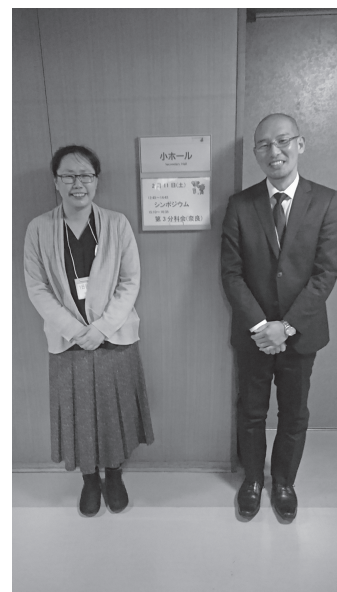
初日の分科会は、6名の方による実践報告でした。兵庫県からは、山田裕基さん、岡本智里さんが実践報告をしてくださいました。お二人とも自らの実践を振り返りつつ、今後の



実践報告、緊張の面持ち

展望をしっかりと考察されていました。

今年度は、残念ながら、優秀な発表者に贈呈する近畿ブロック賞が該当者無しという結果になりましたが、引き続き本会では実践報告に挑戦される方の支援に取り組んでまいります。10月に本会実施の実践報告会を開催いたします。是非皆さんの応募をお待ちしております。（詳細は6月総会議案集に同封いたします）。



実践報告を終えて、ホッとしました
(本会会員の山田さん、岡本さん)

【分科会 自由企画 兵庫県担当】

神戸クロスロード研究会の協力を得て、福祉版クロスロード研修を開催しました。「クロスロード研修」とは、阪神淡路大震災発生時に神戸市職員が現場で直面し判断してきた事例をもとに、参加者がYESかNOかを選択し、なぜその選択をしたかを各グループ内で発表しながらすすめる研修です。

その設問を、今回は「福祉版」として、生活保護ケースワーカーや障害者地域生活支援センター相談員が直面した福祉現場を想定しておこなっていました。

会場が一杯になる35名の参加者で盛り上がりました。

「参加メンバーの判断基準の多様さや、深さへの気づきを得られました」「多数派・少数派がグループごとに変化するおも



少数派1名なので金座布団ゲット!

しろさがあった」「ぜひ職場へもちかえって、研修に取り入れたい」など他府県の参加者の方々からも感想をいただきました。

また、「福祉版クロスロードの設問作りをしたい！」とのお声もいただきました。講師の

桑原氏からも、「設問づくりが実はめっちゃおもしろく、学びの機会になる！」との話もありました。今後も本会の研修で、福祉版クロスロードの設問作りを含めクロスロード研修を開催できればと考えております。

委員会 だより ①

研修委員会

委員長 近藤 健太

当委員会は、会員みなさんが国家資格である社会福祉士の職能団体として会への所属意識を高められるよう、価値ある研修を実施していきます。

認証研修 など生涯研修センターで管理される専門分野別研修と基礎研修等への協力を引き続き行っていきます。

職能団体としての専門性を担保した研修を通じ、ソーシャルワーカーデーの協力団体等とのネットワークを構築し、所属会員同士の交流を図っていきます。

【2017年度 事業計画】

- (1) 「福祉専門ゼミナール（こうのとりゼミ）」の企画運営

- (2) 基礎研修の運営支援・生涯研修サポーターへの協力
- (3) 施設見学会の実施（2回）
神戸実業学院と「ひらのっ子食堂（こども食堂）」
②秋ごろ実施予定
- (4) マインドフルネスを取り入れた、セルフケアやストレスマネジメントに関する研修
- (5) 会員の専門分野を広げる研修（アロマ・臨床美術など）
- (6) 近畿ブロック研究・研修大会（29年度大阪大会）の本会担当分科会運営の協力
30年度兵庫大会の開催準備
- (7) 県士会主催の啓発・交流行事への協力

【今後の予定】

兵庫県福祉センター5階 社会福祉士会事務所

委員会予定

4月15日（土） 17：00～20：00

5月20日（土） 17：30～

6月11日（日） 17：00～

7月8日（土） 17：30～

8月26日（土） 14：00～その後 研修委員会納涼会予定

9月9日（土） 17：30～

10月7日（土） 17：30～

11月3日（祝） 17：30～

12月2日（土） 14：00～ 研修委員会忘年会

委員会 だより ②

ソーシャルワーク研究委員会

委員長 酒井 淳子

当委員会では約2カ月に一回、日曜に委員会と学習会を開催しています。「普段の実践を理論に結びつける」ことがテーマです。

学生時代、社会福祉士の受験勉強中、あんなに頑張って勉強し覚えた・・・はずなのに、理論など考える暇もなく実務に追われている、ということはありませんか。

自分が行った実践を「言語化し、説明できる」

ことが、社会福祉士としての義務でもありません。職場とは違う環境で、自分の実践を振り返る機会です。

難しく考えずに、参加してみませんか。

ソーシャルワーク研究委員会 委員長 酒井淳子

連絡先 stkrchg@yahoo.co.jp

【今後の予定】

奇数月、第2日曜10：00～委員会、10：30～12：00学習会

JR灘駅徒歩1分、東部在宅障害者福祉センター

日時、場所は変更になる可能性もありますので、できればお問い合わせください。

委員会 だより ③

広報委員会

委員長 胡中 智礼

当委員会は、様々な社会福祉に関する研修やイベントの取材を行い、会員機関誌「このとり通信」と広報誌「兵庫県社会福祉士会」の編集・発行、ホームページ及びメーリングリストの運営、広報に関する研修会などを行っています。

社会福祉士会に入会したけれど、会のことがよくわからないという方も多いかと思いますが、率直なご意見をお聞かせください。また、広報委員会に参加することで、会の活動や取り組みなどがよくわかるようになりますよ。まずはお問い合わせください。

【今後の予定】

兵庫県福祉センター5階 社会福祉士会事務所

委員会開催日 4月20日（木）19：00～21：00

5月18日（木）19：00～21：00

7月20日（木）19：00～21：00



メーリングリストとは



はじめに/メーリングリストの活用について

現在兵庫県社会福祉士会では、ひよこメーリングリストの運営をしています。登録すると便利なので、ご紹介させていただきます。

何ができるの？

登録者に対して一斉に同じ内容の文章を送信することができ、情報の共有が即座に行えます。また登録者は全員が発信者にもなることができ、発信者のトピックスについて登録者全員で双方向的なやりとりが可能になります。

事務局からは、日本社会福祉士会や関係団体、兵庫県下の事業所のイベント情報や求人情報などをタイムリーに発信しています。

登録していない方にはその情報は届きません。

注意点

メーリングリストのアドレスにメールを送ると、その内容はみなさんに読まれることとなります。1度メールを送ると削除できません。従って秘密の根回しや、デートのお誘いなどは内容として不適切ですので、みなさん注意してください。

今後もみなさんにとって有益なメーリングリストとなるよう努力を重ねていきますので、みなさん登録の申し込みをしていただきますようお願いいたします。

メーリングリスト登録方法



〈登録方法〉

- ①兵庫県社会福祉士会のホームページ (<http://www.hacsw.or.jp>) にアクセスする。
- ②ページ左の「メーリングリスト」というリンクにアクセスする。
- ③「メーリングリストについてよくあるご質問」をご一読ください。
- ④必要事項を入力し、送信する。

以上の手順を踏んでいただき、事務局で会員かどうかの確認の上で登録いたします。会員確認する都合上、即日登録できないことをご了承ください。

QRコードはこちら



メーリングリストへの登録アドレスを変更する場合についてのお願い

ひよこ ML への登録アドレスを変更する場合についてのお願いです。

最近、ひよこ ML への登録アドレス数の増加に伴い、メールが届かないこと（エラー）が多く発生してきています。担当として、エラー対応に手間と時間がかかる状態となっています。

対応として、登録アドレスへの変更の連絡がない場合においても、メーリングリストの登録から削除することとします。

ひよこ ML のメールが滞りなく届くよう、登録アドレスを変更したときは、必ず、アドレス変更の連絡・手続きをお願いします。また、携帯アドレス等において迷惑メール対応が設定されている可能性がありますのでご確認ください。

上記の説明で分からない点等ありましたら、syadanhyogo@hacsw.or.jp こちらに連絡ください。宜しくお願いします。

ブ ロックインフォメーション ①

阪神ブロック（ブロック長 中原 克子）

当ブロックでは、2ヶ月に1回役員会を開催するとともに、地域部会の活動を中心に、会員の交流や学習の場づくりを推進しています。

2017年度は、5月20日（土）に記念講演及び総会を川西市のアステ川西にて開催します。ぜひ、多くみなさまのご参加をお願いします。特に、阪神ブロックの活動に初めて参加される方や会員でない方はぜひ、この機会にご参加ください。きっと社会福祉士の仲間づくりができますと思います。（詳細は、別冊をご参照ください）

また、2017年度も新入会員等向けの交流会を夏・冬と定期的で開催するとともに、新たに、各地域ごとに集い場（ミニカフェ）を開催し、交流の場、情報の場づくりを始めます。さらに、10月には学習会、12月には「まちかど相談会」を実施するとともに、各地区部会の活動として、施設見学や学習会、交流会を予定しています。

ぜひ、阪神地区にお住まいの社会福祉士のみなさん、阪神ブロックの活動へのご参加をお待ちしています。

《今後の予定》

阪神ブロック以外の方、会員でない方の参加も歓迎です。

5月20日（土） 阪神ブロック総会・記念講演

7月頃 新入会員等向け交流会

10月頃 学習会

12月3日（日） まちかど相談会・社会福祉士PR活動（西宮輪伊和イ祭り）

【阪神ブロックメーリングリスト登録のお願い】

阪神ブロックの方で、当ブロックのメーリングリスト登録をしていない方は、担当者宛にメールを送信し、アドレス登録をお願いいたします。

申し込み・問い合わせ先：sw_hanshin@yahoo.co.jp

西はりまブロック (ブロック長 塩尻 点)

2017年度を迎えました。本年度もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

西はりまブロックでは顔の見える関係づくりを基本に、交流会、研修会などの活動を行っています。西はりまブロックは広い圏域です。そして地道に素敵な活動を展開している仲間がいます。「あっ！あの活動は彼がやってるんだ」「あの人に会いたいな」という出会い、語ることによる新しい気付き、一緒に創り出していく喜びを大切にします。

ブロックは本会活動の窓口です。本会との連携のもと5ヶ年計画の推進を図り、職能団体としての安定的な発展並びに社会福祉士の活動を展開させていきましょう。

「兵庫県社会福祉セミナー in 西はりま」

本年度は、西はりまブロックにて開催されます。内容などの詳細は検討中ですが、姫路市内にて11月11日(土)～11月12日(日)で予定しています。一緒にセミナーを創っていきませんか。実行委員として活躍していただける方は塩尻はじめ役員にお声掛け下さい。

「西はりま毎月のつどい」

メーリングリストやFacebookで案内しておりますが、ブロックでは基本毎月、つどいの場をつくり交流を深めています。会員、非会員、これから資格を目指す方などお誘い合わせの上どうぞ。出会いを大切に楽しい時間を過ごしましょう。

《今後の予定》

「2017年度西はりまブロック総会」

日時：2017年6月10日(土) 14:00～

会場：姫路じばさんビル(予定) 終了後、懇親会を行います。

※総会開催に関する詳細は、後日郵送いたします。

「西はりまメーリングリスト登録」

各種情報や研修会、行事のお知らせをいたします。登録方法は、総会開催案内と一緒に送付いたします。

塩尻 点 (しおじりともる) ts.shio@nike.eonet.ne.jp

■ 委員会責任者名

Committee person in charge

研修委員会	近藤 健太	こども家庭支援委員会	田邊 哲雄
調査研究委員会	井土 陸雄	実習教育支援委員会	乾 なち子
国家試験対策委員会	薄木 公平	独立型社会福祉士支援委員会	石原知佳子
広報委員会	胡中 智礼	障がい福祉委員会	尾崎 剛志
相談委員会	西垣 和仁	更生支援委員会	原田 和明
ソーシャルワーク研究委員会	酒井 淳子	地域移行支援委員会	國本 康夫
高齢者・障害者虐待対応委員会	伊東 圭一	生活困窮者支援委員会	谷口 智昭
ばあとなあ兵庫	隼住 剛	災害支援委員会	福田 崇徳
地域包括支援センター支援委員会	山内 賢治		

委員会活動についてご質問、問い合わせなどされる場合は、
下記アドレス宛にお問い合わせください。
syadanhyogo@hacsw.or.jp



うすき行政書士事務所 (うすき社会福祉士事務所併設)

いずれかに当てはまる方は是非一度お問い合わせください！

- 福祉・介護サービス事業所を立ち上げたい
- 新しく会社やNPOを興したいと考えている。
- 認定NPO等の準備を考えている。
- 医療法人・社会福祉法人を設立したい。
定款変更・規則作りなど運営内容に助言がほしい
- 保育所・認定こども園をやりたい
- 成年後見を活用したほうがいい方がいる。
- 遺言書や相続に関する問い合わせを受けた。
- 遺産分割、相続手続きに悩んでいる。

《業務内容のご紹介》

・各種公益法人(社団・財団・社福・医療)の設立手続き ・株式会社、NPO法人など設立手続き ・障害福祉サービス事業の手続き
・介護・障害サービス等の設立手続き等 ・介護タクシーの許可取得 ・遺言書、遺産分割協議書作成
・相続対応や成年後見制度の活用など ・クーリングオフなどの内容証明郵便作成 ・訪問介護等の駐車許可申請などの自動車関係
・その他、契約書や覚書作成の事実関係業務 など (司法書士、社会保険労務士、税理士等と連携して業務を行うこともあります)

ご相談はこちらまで。
どこでも駆けつけます！



行政書士のマスコットキャラクター ユキマサくん

お電話はこちら！

0798-34-3999

090-9264-7594

gosoudan@usuki-office.com

うすき行政書士・社会福祉士事務所 (大口事務所 併設)

兵庫県西宮市本町7番15号

(阪神西宮駅南 徒歩5分 西宮えびす神社そば)

兵庫県行政書士会・兵庫県社会福祉士会 会員

※行政書士法第1条2行政書士は、他人の依頼を受け報酬を得て、官公署に提出する書類、その他権利義務又は事実証明に関する書類を作成することを業とする。(行政書士は業務独占です。行政書士以外の者が他人の依頼を受け報酬を得て業務を行うと行政書士法違反になります。)

事務局情報

一般社団法人 兵庫県社会福祉士会

第15回総会（予算総会）について

3月25日に第15回総会を開催しました。出席会員45名、委任状840名、書面表決14名の合計899名（定足数756名）で総会が成立しました。予定しておりました下記の議案についてすべて承認されたことをご報告いたします。

第1号議案 2017年度事業計画（案）

第2号議案 2017年度予算（案）

第3号議案 会員の入会に関する規則の改正について

第4号議案 会費に関する規則の改正について

【報告事項】

- (1) 2016年度補正予算について
- (2) 定款細則の制定について
- (3) 事務処理規程の制定について
- (4) 兵庫県社会福祉士会・専用キャラクターについて

※2017年度より本会の会計ソフトを変更する予定です。それに伴い、今後、予算書・決算書の書式が変更になる見込です。ご理解いただきますようお願い申し上げます。

会員数

正会員 1,508名（2017年2月末現在）

みなさんの周りにいる社会福祉士の方に入会をお誘いください。

職場を異動、または転居された場合は、住所変更届を必ず日本社会福祉士会へ提出して下さい。住所変更届等様式は、日本社会福祉士会のホームページでダウンロードできます。

※このとり通信は、メール便にて発送しています。郵便局への転居届では転送されませんので、本会事務局までご連絡ください。

理事会報告

2016年度 第8回理事会

日時：2016年12月18日

場所：兵庫県福祉センター 202

出席：理事14名 監事1名

<協議事項及び報告事項>

○2016年度補正予算について

・2016年度上半期執行状況と今後の執行予定額について

・補正予算案について

○2017年度事業計画（案）及び予算（案）について

○本会規程等の整備について

- ・定款施行細則（案）及び同別表（案）について承認、即日（12月18日）より施行
- ・本会事務処理規程（案）について承認、即日（12月18日）より施行
- ・災害支援委員会規程（案）について承認、2017年1月1日より施行

○日本社会福祉士会関連

- ・日本社会福祉士会 理事選挙について
- ・分野別専門研修について
地域包括支援センターネットワーク実践力養成研修
→引き続き、検討
障害者の地域生活支援実践力養成講座
→2017年度申請、開催予定
- ・認証研修の実施状況について
高齢者虐待対応研修 33人修了
成年後見人養成研修 69名修了
組織管理者研修 36人修了
福祉人材育成研修 2017年2月開催予定

○組織課題の進捗状況について

- ・行事担当理事より報告
2017年度のソーシャルワーカーデーは2017年7月9日（日）デュオドームで開催予定。
会員交流事業 忘年会（12月17日）には50名参加。青年部会の立ち上げも行った。

2016年度 第9回理事会

日 時：2017年1月21日
場 所：兵庫県福祉センター 202
出 席：理事12名 監事1名

<協議事項及び報告事項>

- 2017年度事業計画（案）及び予算（案）について
- 本会規程等の整備について
 - ・会員の入会に関する規則（案）及び会費に関する規則（案）について
 - ・職員給与規程（案）及び職員就業規程（案）の改正について
- 組織課題の進捗状況について
 - ・会員紹介キャンペーン（4～9月）、入会促進キャンペーン（10月～2月）について
- 第15回一般社団法人兵庫県社会福祉士会総会について

2016年度 第10回理事会

日 時：2017年2月18日
場 所：兵庫県福祉センター 103
出 席：理事12名 監事1名

<協議事項及び報告事項>

- 2017年度事業計画（案）及び予算（案）について
- 本会規程等の整備について
 - ・講師料等支払規程の改正について
 - ・経理規程の改正について
 - ・職員給与規程の改正について
- 日本社会福祉士会関連

- ・日本社会福祉士会 理事選挙について
- ・自殺予防ソーシャルワーク研修・移管説明会

○本会組織課題の進捗状況について

- ・ブロック活動活性化
新入会員向けのイベントを引き続き実施。
- ・会員紹介キャンペーンについて

○法人後見の検討

○法人賛助会員について

2016年度 第11回理事会

日時：2017年3月25日

場所：兵庫県福祉センター 103

出席：理事12名 監事2名

<協議事項及び報告事項>

○新委員長の承認について

○総会について

事務局に届いた刊行物のご紹介

事務局に届いた刊行物を閲覧できるようにしましたのでご活用ください。

- * (公社) 日本社会福祉士会
日本社会福祉士会ニュース 182
- * (公社) 大阪社会福祉士会
なにわだより No.222, 223
- * (公社) 東京社会福祉士会
東京社会福祉士会ニュース vol.235
- * (一社) 岡山県社会福祉士会
岡山県社会福祉士会だより 12月号、1月号、2月号

- * (一社) 静岡県社会福祉士会
静岡県社会福祉士会 No.268, 269
- * (公社) 神奈川県社会福祉士会
かながわの風 vol.14
- * (一社) 熊本県社会福祉士会
Certified Social Worker くまもと第57号
- * (社福) きょうされん
月刊きょうされん TOMO 12月号、1月号、2月号
- * (社福) 兵庫県社会福祉協議会
ひょうごの福祉 12月号、1月号
- * (公社) 全国被害者支援ネットワーク
被害者支援ニュース 21号
- * 兵庫県老人福祉事業協会 かけはし No95
- * 日本デイケア学会 日本デイケア学会 News No34

定期購読書籍

書籍を拡充しました。事務局にて自由にお読みいただくことができます。

- * 月刊福祉 (全社協)
- * 月刊ケアマネジャー (中央法規)
- * 生活と福祉 (全社協)

今後の予定

2017年度 理事会・総会のご案内

【理事会開催日程】

第1回 理事会 4月15日 (土)

- 第2回 理事会 5月13日(土)
- 第3回 理事会 6月24日(土)
- 第4回 理事会 7月22日(土)
- 第5回 理事会 9月30日(土)
- 第6回 理事会 10月28日(土)
- 第7回 理事会 社会福祉セミナーと同時開催予定(日程調整中)
- 第8回 理事会 12月16日(土)
- 第9回 理事会 1月20日(土)
- 第10回 理事会 2月17日(土)
- 第11回 理事会 3月24日(土)

【総会開催日程】

- 第16回 総会 6月24日(土)(2016年度決算)
- 第17回 総会 3月24日(土)(2018年度予算)

協議事項等がありましたら、各理事又は事務局へご連絡ください。



..... **事務局連絡先**

【事務局】

一般社団法人 兵庫県社会福祉士会
〒651-0062

神戸市中央区坂口通2-1-1

兵庫県福祉センター5階

電話：078-265-1330

FAX：078-265-1340

【事務局員】

事務局長	西野 佳名子
事務局員	中村 智穂美
事務局員	北野 和香子
事務局員	胡中 智礼
事務局員	笹岡 久美
事務局員	萩原 美千紘

【事務局メールアドレス】

syadanhyogo@hacsw.or.jp

【ぱあとなあ兵庫事務局】

電話：078-222-8107

partner-jimu@hacsw.or.jp

【研修申込専用メールアドレス】

entry@hacsw.or.jp